

子ども大学たんけんミュージアム 2022夏休み特別プログラム

宝の箱（コレクションボックス）をつくろう！

◆プログラムの概要

うしおくる（牛久市）に、子ども大学たんけんミュージアムのキャンパスとして、みんなの夢を育み、地球とつながる「みんなのミュージアム」を11月に創設します。「みんなのミュージアム」をオープンするためには、たくさんのコレクションが人々に見て、学んでもらうコレクションが必要です。あなたを「みんなのミュージアム」の子ども学芸員に任命し、ミュージアムに展示するコレクションをつくってもらいます。

子ども学芸員に任命されたあなたは、

- ①未来に伝えたい宝物を集めます。
- ②集めた宝物を調べ、分類し、宝の箱（＝コレクションボックス）をつくります。
- ③つくったコレクションボックスをみんなのミュージアムで展示プレゼンします。（11月に公開発表します）

◆開催時期：8月3日（水）～9月25日（日）のうち対面演習に参加する日を1日～3日程度を選択してください。

※プログラムの日程のつくり方（要予約）

- ・デジタルセミナーを事前に受講し、1日5時間程度の制作実習（宝物を集め箱を制作）で完成できます。
- ・ミュージアムに来館して、学芸員に対面指導を受けながら、2日～3日かけて宝箱を完成できます。
- ・ミュージアムに来館して、デジタルセミナー受講し、対面指導を受けて完成させることもできます。
- ・期間中ミュージアムのパソコンを使い、デジタルセミナーを受講したり、本や教材を使い自由に学べます。

◆会場：みんなのミュージアムうしおくる（たんけんミュージアム子ども大学キャンパス）
牛久市中央5-20-11（JR常磐線牛久駅徒歩1分）

◆対象：小学生～中学生（受講者と保護者とともに宝箱づくりに挑戦できます。子ども単独も可能です）

◆コース

①子ども学芸員養成ゼミ：16000円（入学金こみ）

8月3日（水）～9月25日（日）の期間、子ども大学たんけんミュージアムのキャンパスを自由に利用でき、デジタルセミナーを受講し、コレクションボックスを制作します。学芸員の基本スキルを習得しながら、本格的な宝箱を制作し、展示します。

②子ども学芸員体験コース：6000円

8月3日（水）～9月25日（日）の期間、対面授業を2日程度を選択しコレクションボックスを完成させます。簡単な学芸員体験をしながらコレクションボックスのつくり方を指導します。◆宝の箱（コレクションボックス）とは
1) 概要：横：40cm、縦：30cm、高さ15cmの箱に、あなたが集めた宝物（＝見つめたモノ、模型、写真、絵画、本など）を並べ、タイトルと物語をつけて、展示する小さいミュージアムです。

2) 宝箱の例

- ①自然史ミュージアム：昆虫や植物、岩石鉱物、化石などを観察して分類し、標本箱をつくります。
- ②分解ミュージアム：スマホ、時計、文具、ぬいぐるみ、服、靴、楽器などを観察、分解し標本箱をつくります。
- ③解剖ミュージアム：小さい動物、魚、昆虫を解剖、観察し、からだのつくりを説明できる標本箱をつくります。
- ④アートミュージアム：森の木の実や道具などを集め、分類し、感じたことを表現します。
- ⑤あやかしミュージアム：想像上の動物（たとえば、妖怪や河童など）をイメージし模型で表現します。
- ⑥自由テーマ：あなたの想像力をいかして、自由なカタチで思いを表現します。

※夏休みの自由研究を本気で取り組むことができ、学んだ成果を展示発表できます。プログラムの修了者は子ども学芸員の認定証が授与されます。



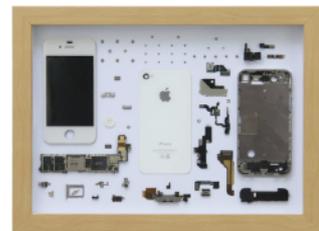
■おもな宝箱の事例



①森の木の实を集めてつくる宝箱



②昆虫や植物でつくる宝箱



③分解コレクション（スマホ）



④おもちゃの宝箱



④身近にある道具でつくる宝箱